

各位

会社名 株式会社アルファクス・フード・システム
(コード番号：3814 東証 JASDAQ)
問い合わせ先 上席執行役員 IR・広報室室長 菊本 健司
電話番号 0836-39-5151
URL <https://www.afs.co.jp/>

グランドプリンスホテル広島 ゲート型除菌噴霧器「ウイルスゲート・ショット」導入のお知らせ

株式会社アルファクス・フード・システム（本社：山口県山陽小野田市、代表取締役社長 田村 隆盛、以下 AFS社という）は、さまざまな環境表面において感染力を維持し続ける菌やウイルスを簡単にあらゆるシーンで除菌できるシステムラインナップの一環として3月より発売を開始いたしましたゲート型除菌噴霧器「ウイルスゲート・ショット」を、グランドプリンスホテル広島（広島県広島市南区）に納品させていただきましたので、下記の通りお知らせいたします。

本商品は、新型コロナウイルス感染症沈静化後のお客様の勧誘・来館訴求や今後のウイルスリスク対策として、活用が見込まれている商品となります。

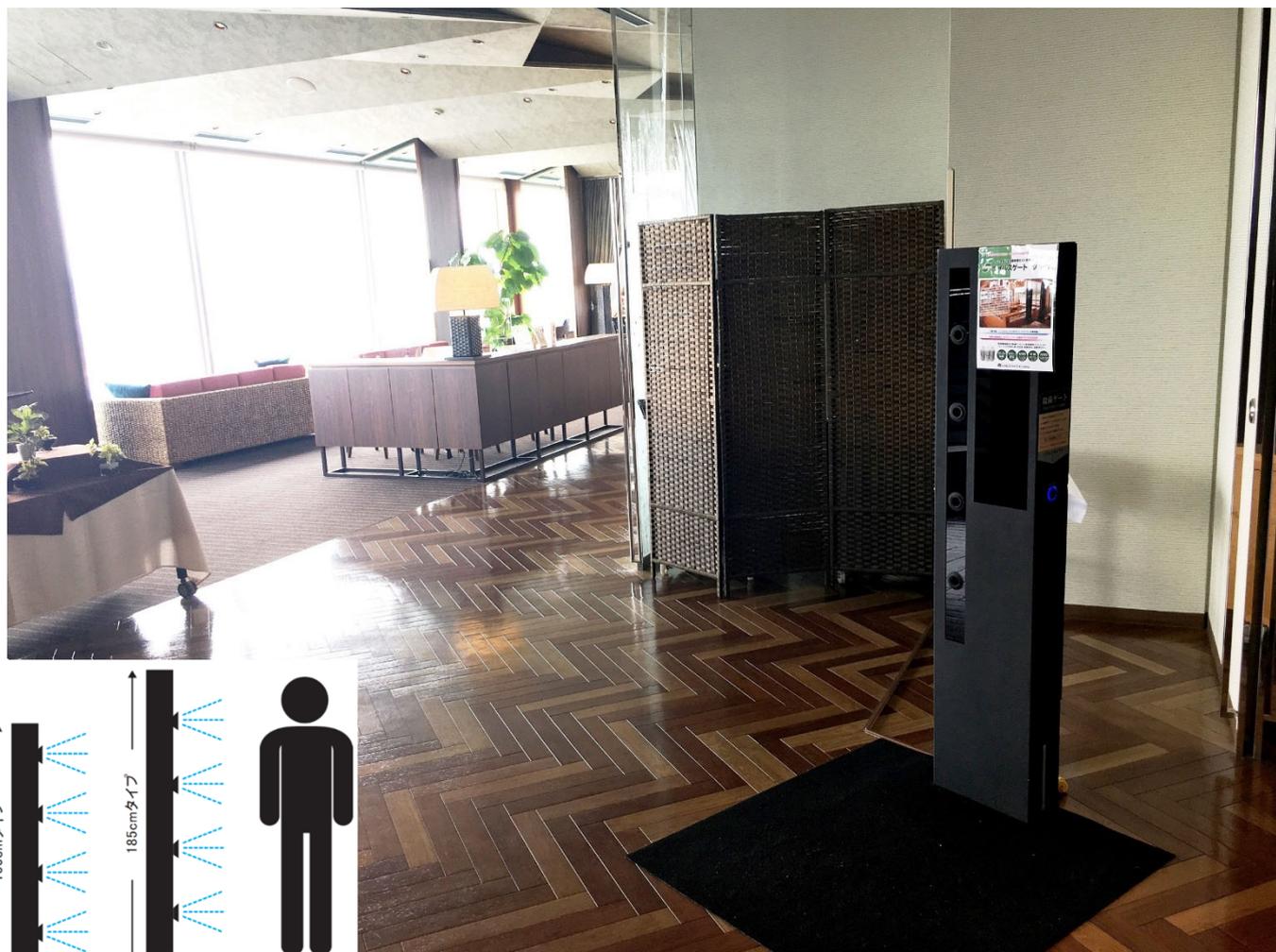


写真)「スカイ ラウンジ トップ オブ ヒロシマ (23F)」の入口に設置された「ウイルスゲート・ショット」

■グランドプリンスホテル広島のご紹介

グランドプリンスホテル広島は、広島市内中心部より15分の場所にありながら自然に囲まれた場所に位置しており（広島湾の元宇品公園そば）自然美と都市機能が融合したリゾートホテルです。三角柱型の建物は地上23階、510室を備え、周囲に広がる瀬戸内海的美観が楽しめます。世界遺産である宮島までは高速船で26分という好立地です。



また、宿泊者専用の広島温泉「瀬戸の湯」では、船の先端をイメージした展望風呂があり、海に向かって開けた景色は爽快です。日々のストレスから解放されるような非日常感が満喫できます。



レストランは、西洋料理、日本料理などバラエティ豊かで、カフェテリア形式でお楽しみいただくランチ&いちごスイーツ食べ放題（2021年3月1日（月）～5月5日（水・祝））も大変好評です。

<https://www.princehotels.co.jp/hiroshima/>

写真) 上：グランドプリンスホテル広島外観

中：光の差し込むロビー

下：ゆっくりくつろげる客室



■ご導入の背景

グランドプリンスホテル広島ではお客様に、安全で清潔な空間で快適にご滞在いただけるよう、新たな衛生・消毒基準「Prince Safety Commitment（プリンス セーフティー コミットメント）」を策定し、全館に導入されております。当社の「ウイルスゲート・ショット」を「スカイ ラウンジ トップ オブ ヒロシマ（23F）」の入口に設置いただき、通常の感染予防対策との相乗効果で来場者のウイルスケアにご活用されております。

■「ウイルスゲート・ショット」のご紹介

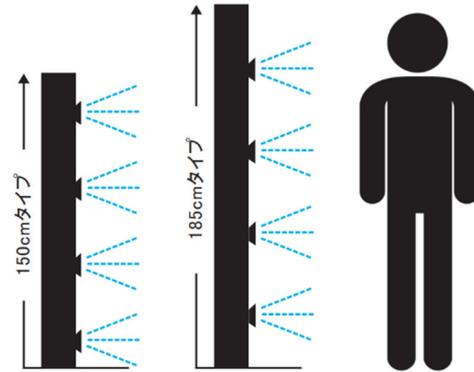
(1) 新製品の概要

ゲート型除菌噴霧器「ウイルスゲート・ショット」は、入り口に置くだけ簡単設置（工事不要）で、センサーに手をかざすだけで全身に除菌薬剤を噴霧する除菌ゲートです。従来の除菌ゲートで主に使用されてモーターでの除菌役噴射とは異なり、高性能の粒子噴霧機を採用することにより液を0.1ミクロンまで粒子化。ゲートを通過したお客様には全身に噴霧しても、きめ細やかな柔らかい霧状の噴霧で速乾し、液がかかった不快感や、衣服の湿り等を感じさせぬまま除菌することが可能です。

また、噴霧する除菌液に関しましては広く市場に出ています除菌液を想定しておりますが、経済産業省認定成分である「第4級アンモニウム塩含有製剤」と「2-フェノキシエタノール」を主成分とした非アルコール、非塩素で高い除菌効果と人体への安全性を24年にわたり実証しております「ウイルスフリーX」を推奨薬剤とさせていただきます。



ウイルスゲート・ショット噴霧の様子



150cm と 185cm の 2 タイプ

(2) 除菌ロボットとの相乗効果

当社では、今回の「ウイルスゲート・ショット」で来場されるお客様を入り口で除菌し、除菌ロボット薬剤噴射型（2021年1月13日ニュースリリース）でお客様が滞在される空間の除菌、地球最強の除菌である紫外線とオゾンを用いた除菌が可能な除菌ロボット紫外線照射型（2020年10月13日開示）で菌やウイルスを明日に残さない・留まらせない。環境表面ケアのあらゆるシーンに役立つ機器のラインナップ化ができてたと考えております。

なお、このリリースに掲載の内容は、発表時点のものです。予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

◇株式会社アルファクス・フード・システム

A F S社は、1993年の創業時より一貫して外食チェーン向けに業務基幹システム「飲食店経営管理システム(R)」と勤怠集計管理システム「Timely」を主力にA S P /クラウド型でトータルソリューションを提供し、大手外食チェーンを中心に導入店舗数は累計約 26000 店（約 1,800 社）で利用されています。また、手作業が前提となる食材・備品発注作業を当日在庫等に考慮して完全に自動的に補充発注できる「自動発注システム」(特許取得)を開発し、世界的な食品ロス削減に向けて提供しています。

社名：株式会社アルファクス・フード・システム (ALPHAX・FOOD・SYSTEM CO., LTD)

東証 JASDAQ 上場 (証券コード 3814)

<https://www.afs.co.jp/>

所在地：山口県山陽小野田市千崎 128 番地 (江汐公園内)

代表者：代表取締役社長 田村 隆盛

事業内容：外食企業向け IT システム提供

1. A S P /クラウド型基幹業務サービス「飲食店経営管理システム(R)」の販売・サポート
2. システム機器の企画・販売
3. ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス
4. 自社製品・サービスの開発・検証を兼ねたホテル・レストランの運営

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アルファクス・フード・システム マーケティング営業戦略部：菊本・箭島

Tel : 0836-39-5151 E-mail: info_s@afs.co.jp